

2026年4月

2026年度春外務省在外公館専門調査員 オンライン形式による二次試験について

(一社)国際交流サービス協会

【必要な設備、機材等について】

オンラインでの実施となるため、下記のようなインターネット通信環境および PC 等を各自でご準備ください。通信料等の費用は受験者本人の負担です。

1. インターネット通信環境

十分な通信速度を確保するため、光ファイバー回線などの高速、かつ有線のインターネット環境をご使用ください。諸事情によりモバイル回線(携帯電話会社提供の回線)を使わざるを得ない場合は、各自通信速度を確認してください。20Mbps 以上あれば理想的ですが、最低でも 10Mbps は必要です。モバイル通信をご利用になる方は通信量制限によってビデオ通話が途切れることが無いよう、自身の契約プラン・利用状況を事前にご確認ください。

試験当日につながらない、途中で通信が切断されてしまったなど、受験者自身の機器や通信環境等によりトラブルが生じた場合、協会は責任を負いかねますので予めご了承ください(再試験は予定しておりません)。

2. パソコン(PC)

デスクトップまたはノートパソコンの使用を強く推奨します(面接時に画面共有機能等を使用する可能性があります)。Windows、Mac どちらでも構いません。

やむを得ない場合「タブレット端末」「スマートフォン」の利用も認めますが、使用機器により試験実施に支障があった場合、協会は責任を負いかねますので予めご了承ください(再試験は予定しておりません)。

(1) カメラ

PC 内蔵カメラまたはウェブカメラが必要です。

(2) ヘッドセット(マイク)

周囲からの雑音を極力避けるため、ヘッドセットもしくはイヤホンをご使用ください。オンライン会議用のスピーカマイクがあれば利用しても構いません。

試験官に音声が届かない場合は、試験を中止することがあります。

3. PC メールアカウント

応募 WEB サイトに登録されたメールアドレスに専用 URL を E メールにて送付します。

【受験に際しての注意事項】

受験者のみで第三者が入ってこない部屋で受験してください。できるだけ静かな環境を確保してください。

公平な試験実施の観点から、協会はオンライン面接の内容を撮影・録画・録音することがあります。受験者がオンライン試験の内容を撮影・録画・録音することは一切禁止とします。また、試験内容を他の場所へ中継すること、試験中に第三者より助言を受けることも一切禁止とします。

試験中にカンニングペーパー、参考書等を隠し持つ、使用するなどの不正行為を一切禁止とします。これらの禁止行為が疑われる場合は、試験を中止とし、また合格を取り消すことがあります。

その他詳細については、一次試験合格者の方に対して応募 WEB サイトのマイページにて改めてご案内します。

以上